



アグリ情報

ちば



Agri Information CHIBA



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋** になります。

県内の商業施設にて
「がんばろう！ちば JAマルシェ」を開催（3月26日）



CONTENTS

全農自己改革

- 肥料価格抑制に向けチャレンジ!!

営農情報

- 水稻 田植え前後の管理について
- 果樹（ナシ）病害虫防除情報

園芸情報

- 販売経過および情勢

米穀情報

- 米穀情勢

肥料情報

- 上手なトマト栽培法 ～土づくりと適正施肥～

資材情報

- 使用済みの農ビ・農ポリはルールを守ってリサイクルしましょう

トピックス

- 甲子園出場の木更津総合高校に県産農畜産物でエールを
- 「世界らん展2022 一花と緑の祭典」
志穂美悦子氏の作品展示に協賛しました
- 「がんばろう！ちば JAマルシェ」
in 酒々井プレミアム・アウトレットを開催！

食と農を
未来へつなぐ全農自己改革の
取組状況肥料価格抑制に向け
チャレンジ!!

皆さまからの積み上げが生産コスト低減へ

○肥料の銘柄集約 ～令和4年秋用肥料～

千葉県内では下表の一般高度化成肥料（一発肥料や微量元素、有機質などを含まない窒素リン酸加里のみの化成肥料）、普通化成肥料、苦土入り高度化成肥料の既存22銘柄を対象とし、集約を行っていた11銘柄をさらに8銘柄への集約に取り組みます。

県内全体で令和3年秋用肥料では1,711 t、令和4年春用肥料では3,976 tの発注をいただきました。

引き続き、銘柄集約による大量生産によって製造コストを削減し、肥料価格の低減を実現します。

銘柄集約対象肥料名(左) と集約後肥料(右)

成分タイプ	銘柄集約対象肥料名 (成分%)	成分タイプ	集約後肥料 (成分%)
低N・高PK	ファイト884 (8-18-14)	低N・高PK	化成肥料5-15-15 (化成肥料10-16-16を集約)
	ワンタッチ化成008 (10-30-18)		
	チバカセイ086 (10-18-16)		
山型	A907 (12-18-16)	山型	化成肥料14-18-14 (化成肥料12-18-14を集約)
	高度486 (14-18-16)		
	ふさこがね基肥専用464 (14-16-14)		
水平	根付化成高度13号 (13-13-13)	水平	化成肥料14-14-14 化成肥料16-16-16 (化成肥料14-8-8を集約)
	とびきり (14-14-14)		
	千葉化成444 (14-14-14)		
	りん加安42号 (14-14-14)		
	硫りん555 (15-15-15)		
	高度16号 (16-16-16)		
L型	草地480 (14-8-10)	NK	化成肥料17-0-17
	L型高度688 (16-8-8)		
NK	ファイトNK (15-0-15)	普通化成	化成肥料8-8-8 (苦土1)
	NK30号(16-0-14)		
	NK化成C6号(17-0-17)		
	NK化成C20号(20-0-10)		
普通化成	エコ化成888 (8-8-8苦土1)	苦土入り 高度化成	苦土入り化成肥料10-20-15 (苦土5) 苦土入り化成肥料12-16-14 (苦土4)
	エコ化成7号 (8-8-5)		
苦土入り 高度化成	あきたこまち専用(10-20-15苦土5)		
	マップ264 (12-16-14苦土4)		

銘柄集約

組合員・生産者の皆さまへ

組合員・生産者の皆さまにおかれましては、肥料の共同購入運動にご理解をいただき、銘柄の集約と数量の積み上げにつきまして、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

営農情報

水稲 田植え前後の管理について

今年も稲作が始まり、代かきや育苗管理作業で忙しくなります。気象庁発表の1ヶ月予報では、気温は平年より高めと予想されています。

育苗中、急な温度変化によって苗に「ヤケ」等が発生する心配があります。**特に被覆を新しく張り替えた**ハウスは注意が必要です。ただ近年、気象の変化が極端化しているため、高温だけでなく突発的な低温にも注意しましょう。

1. 今後の育苗管理について

ハウス内温度が日中は30℃以上、夜間は10℃以下にならないようにハウスの「換気」と「保温」に努めましょう。被覆を張り替えたハウスは、特に曇天続き後に晴天となった場合の温度管理に注意してください。

ハウス内の温度が上昇してからの換気では遅いため、高温が予想される日は早朝から換気を心がけましょう。

育苗期の気温が高く推移したときの注意点は以下のとおりです。

- (1) 苗の生育が早まり、本田の準備（代かき作業等）に追われて、育苗管理が疎かになってしまう。
- (2) 老化苗・徒長苗になりやすい。
- (3) 老化苗・徒長苗を移植すると、活着不良や除草剤の薬害が出やすくなる。

2. 田植時の初期害虫の防除について

初期害虫の種類と発生量を考慮した箱施薬剤選択が重要です。いもち病常発田や空散末実施地域には、殺虫殺菌混合剤を使用してください。

薬剤の効果を高めるために、

- (1) **1箱当たりの散布量（50g）を必ず守る。**
- (2) **散布前に苗についた露を払い落とす。**
- (3) **散布ムラに注意し、均一に散布する。**
- (4) **散布後は手で苗を払い薬剤を下に落とす。**



イネドロオイムシ成虫・幼虫

の4点をしっかりと実施しましょう。

※昨年、イネドロオイムシ対策で箱施薬剤を使用したにも関わらず、被害されて葉が白くなってしまった圃場では、必ず薬剤を変更してください。

① イネドロオイムシの発生が…

多い水田 ➡ フェルテラ箱粒剤 アドマイヤーCR箱粒剤など
 少ない水田 ➡ ワンリード箱粒剤08 プリンス粒剤 パダン粒剤4 など

② 初期害虫+いもち病常発田

デジタルコラトップアクタラ箱粒剤など

③ 初期害虫+いもち病・紋枯病常発田

ブーンレパード箱粒剤、エバーゴルフフォルテ箱粒剤など

3. スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）対策について

年々被害地域が広がっています。密度の高い水田では5月上旬の移植後に被害が出やすい傾向にあります。耕種的防除と薬剤防除を組み合わせる対策することが重要です。

(1) 耕種的防除

- ・田植前にジャンボタニシの捕殺に努め、水田の取水口に5mm以下の金網やネット等を設置し侵入を防ぐ。
- ・ピンク色の卵は水中に払い落とす。
- ・水田の畦畔および用排水路の雑草を刈り取る。
- ・深水部分では被害が多くなりやすいので、丁寧に代かきをおこない均平をはかる。
- ・稲4葉期までは4cm程度の浅水で管理して、水田内での動きを抑制する。

(2) 防除薬剤

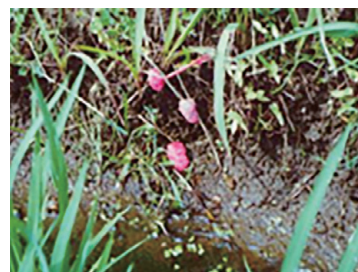
薬 剤 名	使用時期	使用量	効 果
パダン粒剤4	播種前または田植当日	60～100 g / 箱	食害防止
	本田初期 (収穫30日前まで)	4 kg / 10 a	
スクミノン	収穫60日前まで	1～4 kg / 10 a	殺 貝（中貝～成貝）
ジャンボたにしくん	収穫60日前まで	1～2 kg / 10 a	殺 貝（中貝～成貝）
スクミンベイト3	発生時	2～4 kg / 10 a	殺 貝

注：・殺貝剤と食害防止剤の併用はお互いの効果を相殺してしまうので、使用する場合は1週間以上間隔を空けてください。

・「スクミノン」および「ジャンボたにしくん」はどちらも有効成分メタアルデヒドを含むため、使用回数（2回まで）に注意しましょう。



ジャンボタニシ成貝



ジャンボタニシ卵塊

4. 適正な栽植密度の確保について

「ふさおとめ」や「ふさがね」は茎数が不足すると減収につながるので栽植密度は18株/㎡（60株/坪）とし、移植時期が遅い場合も極端な疎植は避けましょう。

「コシヒカリ」の場合は16～18株/㎡（53～60株/坪）とし、植え付けが5月中旬～下旬の場合は施肥窒素量を減量し、栽植密度を15.0～16.5株/㎡（50～55株/坪）にしましょう。

5. 田植え後の水管理について

晴天日には浅水で管理し、活着を促し早期に分げつを確保しましょう。また、低温や強風時は、深水で管理し保温に努めましょう。天候を無視した深水管理は分げつを抑制するので避けましょう。

また、除草剤（一発剤）散布後3～4日間は水を動かさない・散布7日後までは落水・かけ流しをしないことが除草剤を上手に効かせるポイントです。

果樹（ナシ）病害虫防除情報

1. はじめに

本年も昨年ほどではありませんが平年より開花が早い傾向にあります。幸水も4月上中旬には開花を迎える地域が多いと予想されますので、気象情報に注意しながら樹をよく確認し、農薬の散布タイミングを逃さないようにしましょう。

2. 開花期間の黒星病防除

(1) 芽基部病斑（右図）を確認した場合は摘除しましょう。

(2) **開花期間が長引き7日以上にわたる恐れがある場合、トレノックスフロアブルの臨機散布を加えましょう。**

散布当日の受粉作業は避けましょう。

(3) 開花初期のマネージDF代替剤について

マネージDFの代わりにアンビルフロアブル

（1,000倍）を散布しても良いですが、その場合は、7月のインダーフロアブルの代わりとして、アンビルフロアブルを使用しないように注意してください。（耐性菌回避のため）

(4) ニセナシサビダニ対策が必要な園は、表の4月下旬以降を参考に、モベントフロアブル散布を実施しましょう（ただし十分な防除効果を得るため、新梢展葉後に散布する）。



芽基部病斑

表：4月の防除体系

時 期	病 名	薬 剤 名	使用時期	使用方法
4月上旬	黒星病・赤星病	マネージDF 6,000倍	21日前／3回	●トレノックスフロアブルは黒星病の耐性菌回避および心腐れ症(胴枯病菌による)の防除のため使用する。 ●モンシロドクガ等の食葉性害虫対策は、ダイアジノン水和剤34 1,000倍（14日前／6回）を散布する。
		または アンビルフロアブル 1,000倍	7日前／3回	
		+ トレノックスフロアブル 500倍	30日前／5回	
	アブラムシ類	+ ウララDF 2,000倍	14日前／2回	
4月中旬	黒星病	芽基部発病芽の摘除 (交配時に努めて実施)		●交配期間が7日以上にわたり黒星病の発生が心配される場合に限り、トレノックスフロアブル 500倍（30日前／5回）を散布する。受粉当日の散布は控える。
4月中旬～下旬	黒星病・赤星病	スコア顆粒水和剤 4,000倍 + トレノックスフロアブル 500倍	14日前／3回 30日前／5回	●トレノックスフロアブルは黒星病の耐性菌回避及び心腐れ症(胴枯病菌による)の防除のため使用する。
	アブラムシ類	+ バリアード顆粒水和剤 4,000倍	前日／3回	
4月下旬～5月上旬	ニセナシサビダニ・チャノキイロアザミウマ・疫病	ハチハチフロアブル 2,000倍	30日前／1回	●疫病の発生が心配される場合はアリエッティ水和剤 1,000倍（14日前／3回）を散布する。 ●ニセナシサビダニ被害が激しい場合は新梢展葉を確認してから、モベントフロアブル 2,000倍（14日前／3回）を散布する。

マネージDF・アンビルフロアブル・スコア顆粒水和剤はDMI剤（FRAC：3）に分類され、同系統の薬剤となります。開花時期の黒星病防除として重要剤ですが、連用・多用すると効果低下の恐れがあるので、トレノックスフロアブルと合わせて使用し、耐性菌発生を防ぎましょう。

園芸情報

販売経過および情勢

青果物 3月の販売経過

3月の天候は大陸からの寒気の影響を受けにくく、暖かい空気が流れ込んだこともあり、平均気温が全国的に高くなり、特に西日本や沖縄などではかなり高くなりました。

東日本では降水量が少なく、東日本太平洋側や沖縄などは日照時間が多くなりました。

3月の東京都中央卸売市場の野菜入荷量は前年同月比で96%となりました。

にんじんは、冬場の掘り取りが遅れた分の入荷があったこと、ねぎは冬作の太物が多く、春作の生育も順調だったことから前年を上回る潤沢な入荷となりました。しかしながら、前月までの低温と干ばつなどの影響が残ったキャベツ・だいこんなどの重量野菜やレタス類、小玉の割合が多くなったトマトは前年をやや下回りました。

野菜の単価は、前年同月比で113%となりました。

前年より入荷が少なかった重量野菜やレタス類が前年を大きく上回りましたが、太物が多いねぎや潤沢な入荷のあったにんじんは前年を大きく下回りました。

国産果実の入荷量は前年同月比で90%となりました。

平年よりも高温が続いたことで、3番果のピーク時に潤沢な入荷となったいちご類は前年を上回る入荷でしたが、普通ミカンや不知火などの柑橘やリンゴは前年を下回りました。

国産果実の単価は、前年同月比で111%となりました。

入荷が少なかったリンゴ、普通ミカン等が前年を上回ったものの、今シーズンで一番潤沢な入荷となったいちご類は前年を下回りました。

※数値は何れも東京都中央卸売市場統計データによる

東京都中央卸売市場の野菜入荷量および単価（3月）

	数 量		単 価	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)
上 旬	38,151	98	279	116
中 旬	37,106	90	267	113
下 旬	41,788	102	259	108
月 計	117,045	96	268	113

JA全農ちばの販売状況（3月）

	数 量		単 価		取 扱 額	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)	(百万円)	前年比 (%)
野 菜 計	30,719	95	159	109	4,894	104
果 実 計	365	126	987	83	360	105
だいこん	8,994	80	102	129	915	103
にんじん	3,864	177	84	49	326	86
キャベツ	7,913	92	94	171	747	157
ほうれん草	124	125	323	114	40	142
ね ぎ	2,027	106	303	68	615	72
春 菊	69	95	533	109	36	104
レ タ ス	383	90	233	189	89	170
パ セ リ	29	94	752	112	22	104
な ば な	132	124	924	94	121	116
きゅうり	2,029	93	254	94	516	87
ト マ ト	452	92	305	110	138	100
さつまいも	2,614	106	282	118	738	125
い ち ご	364	126	989	83	360	105

4 月主要品目

作付動向・作柄状況

見通し基準（前年対比）	
多・高	+ 10%以上
やや多・やや高	+ 5%～10%
並	± 5%以内
やや少・やや安	- 5%～10%
少・安	- 10%以上

入荷量・価格は
東京都中央卸売
市場の集計です

品 名	入荷量 (t)		価格 (円/kg)		主産地	作柄および概況
	当年見通し	前年実績	当年見通し	前年実績		
キャベツ	並	1,917	やや高	70	神奈川県 愛知 千葉	低温の影響から各産地の生育にやや遅れがあるものの概ね順調。主力の神奈川県は4月中旬に出荷ピークとなる見込み。価格は安値であった前年をやや上回る見込み。
だいこん	やや少	10,207	高	69	千葉 茨城	千葉は生育が遅れた分の入荷があり、増量が見込まれる。全体量は前年をやや下回り、価格は前年を上回る見込み。
にんじん	やや多	8,445	安	163	徳島 千葉	徳島は降雨の影響で収穫作業が遅れているものの、少なかった前年を上回る数量を見込む。販売環境は厳しく、流通在庫は前年よりも多く、価格は前年を下回る見込み。
トマト	やや多	6,132	やや安	412	熊本 愛知	3月の天候不順による生育の遅れから、4月の入荷は増量を見込む。月全体の入荷は平年よりも少なかった前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。
きゅうり	やや多	7,417	やや安	266	群馬 馬場 宮崎 千葉	燃油高により定植を遅らせていた北関東産の入荷が増量し、中旬にピークを迎えると見込まれる。気温の上昇にともない潤沢な入荷が予想され、価格は前年をやや下回る見込み。
ねぎ	やや多	3,253	安	467	千葉	各産地で春作の出荷が本格化するが、月後半は秋冬作の切り上がりでやや減少する見込み。入荷は秋冬作が記録的な不作となった前年よりやや多く、価格は高騰した前年を下回る見込み。
ほうれん草	並	1,421	安	428	茨城 群馬 埼玉 栃木	3月下旬の低温の影響で生育はやや遅れているが、気温の上昇とともに4月は多かった前年並みの順調な入荷を見込む。価格は前年・平年を下回ることが見込まれる。
パセリ	並	54	並	713	千葉 静岡 愛知	気温の上昇から各産地ともに増量し、数量は概ね前年並みを見込む。販売面では、4月に大きなイベント等がないことから価格は前年並みを見込む。
さつまいも	やや多	1,964	並	297	千葉 茨城	千葉・茨城ともに月全体の数量は前年をやや上回る見込み。焼き芋需要から堅調な販売が見込まれ、概ね前年並みの価格を見込む。
春 菊	やや多	106	やや安	670	茨城 千葉 栃木	1～2月の低温の影響で各産地の出荷が遅れが見られるため、4月は前年をやや上回る潤沢な入荷が見込まれる。価格は堅調な販売であった前年をやや下回る見込み。
いちご	やや少	5,055	並	1,016	栃木	3～4番果の収穫中。産地により生育のばらつきが見られ、入荷は前年をやや下回る見込み。気温上昇で過熟果等の発生も増え、下旬以降は品質次第で価格の変動が見込まれる。

花 販売情勢

◆3月の販売経過【切花】

本年において、主要となる菊類については作付の減少や冷え込みによる生育遅れから数量がまとまらず、前年を下回る入荷となりました。また、バラ・カーネーション等の洋花においても燃油高騰による加温不足により出荷が遅れた産地もみられ、不安定な入荷となりました。

販売については、桃の節句、春のお彼岸、卒業式等があるなか、仏花、洋花ともに品薄傾向であったため、需要期において量販店・専門店中心に動きは良く、堅調な販売となりました。例年であれば、彼岸明け以降は需要は落ち着き、動きは鈍いものとなりますが、本年においては月を通して入荷量が少なかったため、下旬以降も安定した販売となりました。

◆今後の見通し（5月）【切花】

5月は初夏に向けて品目・産地が切り替わる時期となります。このまま高温が続けば、カスミ草やカーネーション、トルコキキョウについては前進出荷傾向となることが懸念されます。また、輸入商材については、新型コロナウイルス感染症や燃油高騰などの影響により航空便の減便が継続することが懸念され、前年を下回る入荷が見込まれます。

販売については、端午の節句・母の日需要において洋花を中心とした動きとなります。昨年と同様に、コロナ禍においても連休のお参りや母の日のギフト需要を中心に量販店・専門店に加え、ネット販売で動きが出ることが見込まれるため、平年並みの販売が期待されます。



◆今後の見通し（4月）【品目別】

品 名	作 柄 お よ び 概 況
カーネーション	宮城・千葉・愛知・静岡・長崎の出荷が主力。 各産地ともに生育順調で推移しており、今後、日照量が増加すれば前進出荷傾向となることが懸念される。 母の日需要を中心とした動きを見込む。
トルコキキョウ	千葉・静岡・愛知の出荷が主力。 産地によっては4月に出荷最盛期を迎えることが懸念され、不安定な入荷となる見込み。 母の日需要中心の動きとなるなか、気温上昇による品質差が価格差となる販売を見込む。
ヒマワリ	千葉・愛知・静岡の出荷が主力。 各産地ともに順調な生育で推移しており、平年並みの入荷を見込む。 季節商材として徐々に動き出ることから安定した販売を見込む。
鉄砲ユリ	岐阜・群馬・宮崎の出荷が主力。 各産地ともに作付面積が年々減少しており、平年を下回る入荷を見込む。 業務需要中心の動き。
スターチス	和歌山の出荷が主力。 生育は順調に推移しており安定した入荷を見込む。 「母の日参り」等を中心とした動き。

米穀情報

米 穀 情 勢

1. 米穀販売事業者における販売数量の動向および
中食・外食向けの米の販売実態について

米穀販売事業者における令和4年2月の販売数量は、前年同月比で小売事業者向けが95%、中食・外食事業者等向けが101%で、全体としては98%となっています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、月ごとの消費動向に大きな変動が生じていますが、平成31年1月の販売数量と比較すると95%となります。

「まん延防止等重点措置」等による業務用向け需要の減少の影響により、全体の消費量を押し下げていると考えられます。

販売数量の動向（前年同月比）

	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年 1月	2月
小売事業者向け	107%	96%	84%	92%	108%	99%	99%	101%	100%	96%	98%	95%	97%	95%
(※令和元年との比較)	(108%)	(107%)	(104%)	(101%)	(103%)	(102%)	(102%)	(106%)	(101%)	(99%)	(99%)	(102%)	(105%)	(102%)
中食・外食事業者等向け	87%	88%	103%	121%	115%	104%	105%	100%	102%	100%	103%	103%	105%	101%
(※令和元年との比較)	(86%)	(87%)	(91%)	(91%)	(87%)	(92%)	(91%)	(85%)	(90%)	(91%)	(94%)	(95%)	(90%)	(88%)
販売数量計	97%	92%	91%	102%	111%	101%	102%	101%	101%	98%	100%	99%	101%	98%
(※令和元年との比較)	(97%)	(98%)	(98%)	(96%)	(96%)	(98%)	(97%)	(96%)	(96%)	(96%)	(97%)	(99%)	(97%)	(95%)

令和2/3年の販売割合

- ・ 中食・外食向け販売割合は、37%と前年並み。
- ・ 産地別で見ると、販売割合が5割以上の産地は、群馬・福島・栃木・岡山・愛知・青森の6県となっている。

販売先割合の推移（全国）

	2/3年	元/2年	30/元年	29/30年	28/29年	27/28年
中食・外食向け	37%	37%	38%	39%	39%	37%
家庭内食向け等	63%	63%	62%	61%	61%	63%

注：家庭内食向け等は、精米販売量全体から中食・外食向け販売量を差し引いたものである。

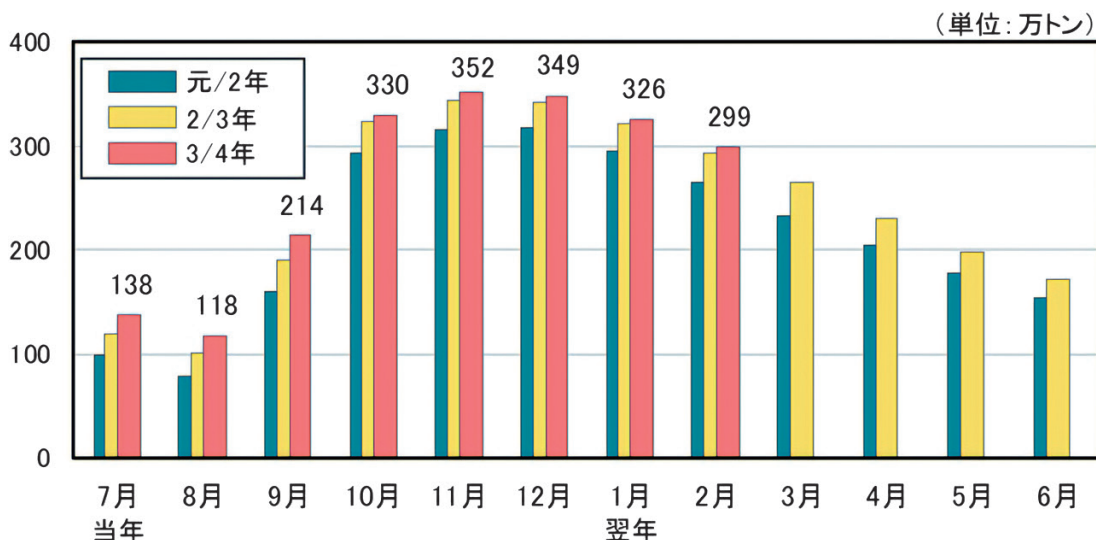
千葉県（令和2/3年）の場合、中食・外食向けが23%、家庭内食向け等が77%となっています。



2. 米の民間在庫情報について

全国段階の民間在庫の推移（うるち米）

令和4年2月末の出荷および販売段階における民間在庫は、対前年同月差＋6万トンの299万トンとなっています。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差＋12万トンの257万トン、販売段階で▲6万トンの42万トンとなっています。



3. 令和3年産米の食味ランキングについて

(日本穀物検定協会3月2日公表)

令和3年産米の食味ランキングは、152産地品種（前年差＋1）を対象に実施され、ランク別の産地銘柄数は、最高評価の「特A」が42（前年差▲11）、「A」が88、「A'」が22となりました。

千葉県産では「コシヒカリ」が県南地区で「特A」、県北地区で「A」、「ふさおとめ」「ふさこがね」がともに「A'」ランクとなりました。千葉県と連携した継続的な取り組みを実施しており、県北地区コシヒカリでの3年連続特Aとはなりませんでしたが、県南地区では25年産米以来の「特A」評価となりました。

千葉県産米食味ランキング取得状況

年 産	コシヒカリ		ふさおとめ	ふさこがね	千葉県 作況指数
	県北	県南	県北・県南	県北・県南	
25年産	特A		A'	A	104
26年産	A		A'	A	104
27年産	A		A'	A	101
28年産	A	A	A'	A	102
29年産	A	A	A	A	100
30年産	A	A	A'	A'	99
元年産	特A	A	A	A'	95
2年産	特A	A	A'	A	101
3年産	A	特A	A'	A'	101

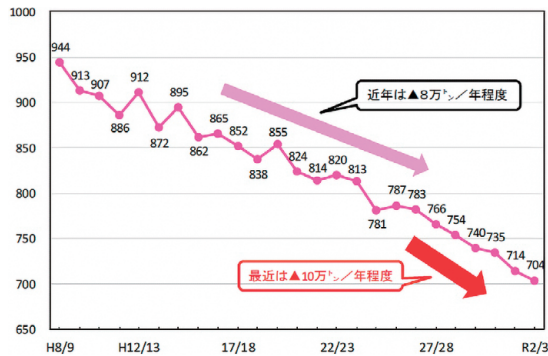
資料：（一財）日本穀物検定協会「令和3年産米の食味ランキング（令和4年3月2日公表）」より抜粋。
千葉県コシヒカリについては、28年産より2地区にて食味試験を実施。

4. 需給状況を踏まえた今後の取り組みについて

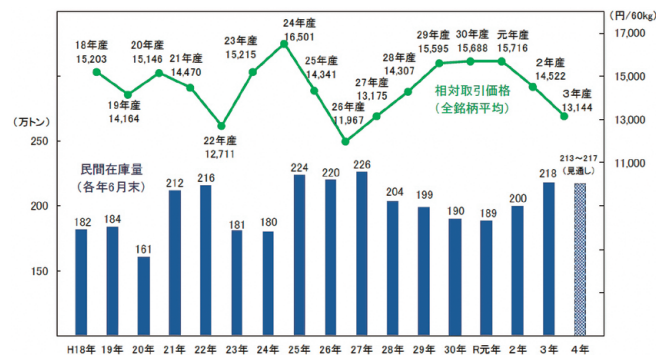
主食用米の在庫は適正水準を30～40万トン上回っており、主食用米の需要は毎年10万トン減少しています。10万トンは作付面積に換算するとおよそ2万haにもなります。

需給改善のためには、4年産米についても引き続き飼料用米等への作付転換を一層拡大する必要があります。

（参考）主食用米の需要量の推移（万トン）



（参考）相対取引価格と民間在庫量



5. 米麦用容器（紙袋）検査証明書欄変更について

（1）はじめに

農産物検査法改正にともない、「皆掛重量」を検査証明書欄から削除することとなりました。つきましては、下記のとおり、米麦用容器（紙袋）について変更いたします。

（2）変更対象：検査対象水稻、麦、大豆用容器（紙袋）

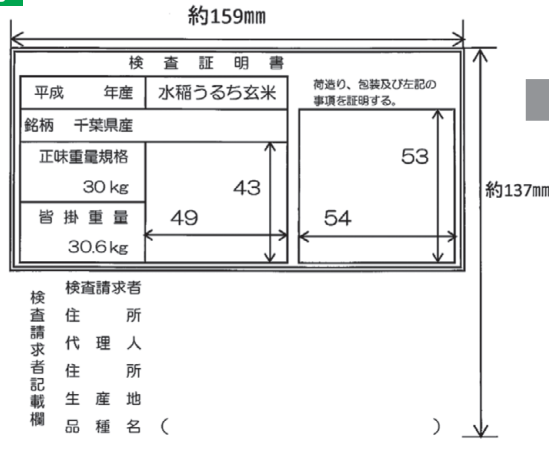
（3）変更時期：令和4年産から

（4）変更内容

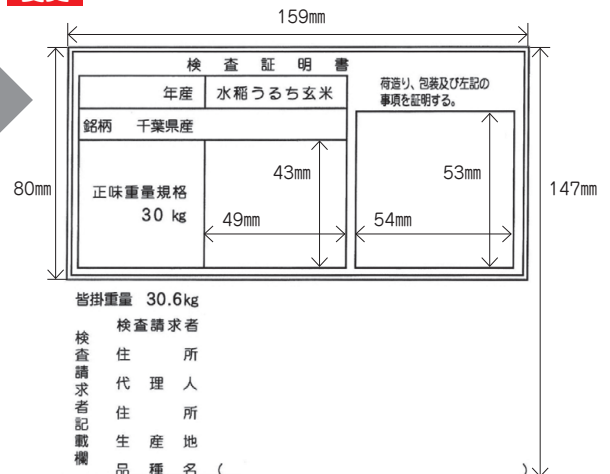
- ① 検査証明書欄から皆掛重量を削除し正味重量規格のみ印字
- ② 皆掛重量30.6kgを検査証明書と検査請求者記載欄の間に印字
- ③ 検査証明書から検査請求者記載欄のサイズが約137mmから147mmへ

袋口：千葉県 1種紐付き

現行



変更



変更前の在庫品は猶予期間（令和5年8月31日まで）がありますが、令和4年産での使用をお願いいたします。

なお、皆掛け重量は検査証明書欄外の記載になりますが、JAグループ千葉では皆掛け重量30.6kgは継続いたします。米の長期保管による乾燥によって発生する量目不足を防ぐためです。

肥料情報

上手なトマト栽培法 ～土づくりと適正施肥～



施肥管理ポイント

①土づくり資材の特性を知り施用しましょう！！

土づくり資材には様々な種類があり、保証成分や特長が異なるので、目的にあった資材を選択しましょう。→トマト向けおススメ銘柄を参照
特に、トマトは第一花房着色期以降、石灰の吸収量が増加するので、石灰資材の施用により**尻ぐされ等のカルシウム欠乏症**への対策をしましょう！

②窒素の多量投入は要注意！！

元肥時に窒素を多量投入すると、**樹ほけや芯どまりなどの窒素過剰の症状**が発生します。 ※土壌診断を行ったうえで、施肥量を定めることを推奨します。

③適期追肥、リン・カリ重点に！！

3段目・5段目・7段目…と奇数花が開花したタイミングで追肥します。
カリの吸収量は窒素の1.7倍なので、カリ不足にならないように注意してください。収穫期にはカリの比率が高い肥料を施用しましょう。



【夏秋トマトの時期別養分吸収量】

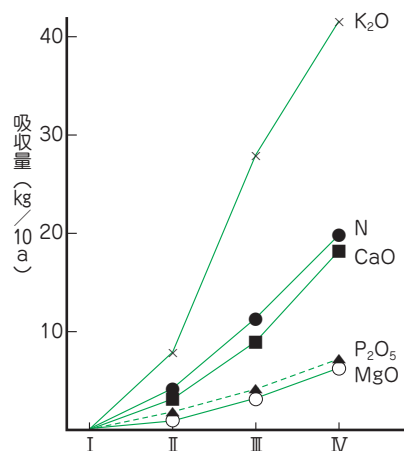


図 トマトの養分吸収経過

(武井ら 1970)

I：定植期、II：第一花房着果期

III：第一花房着色期、

IV：全花房収穫終了期

【トマトの養分吸収表】

収穫物1tを得るに必要な養分吸収量 (kg)					N (100) に対する吸収比				
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	CaO	MgO	P ₂ O ₅	K ₂ O	CaO	Mg	
2.95	0.85	5.00	3.20	0.75	29	170	108	25	

農業技術体系野菜編より



トマト向けおススメ銘柄

区分	銘柄	主要成分	特長
土壌改良材	土づくり12号	リン酸12%、苦土6%、微量要素、アルカリ分	リン酸と微量要素の同時補給
	ストロングバランス	アルカリ35%、苦土12%、マンガン0.2%、ホウ素0.2%、カルシウム33%、硫黄8.4%、鉄0.1%、亜鉛0.07%、銅0.04%	総合微量要素資材
	マルチサポート1号	苦土15%、マンガン0.5%、ホウ素0.2%、銅0.02%、亜鉛0.05%、ケイ酸12%、鉄2%	総合微量要素資材
石灰資材	畑のカルシウム	カルシウム28.5%、硫黄17%	pHを変化させない石灰資材 水溶性カルシウム入り
	セルカ（粉・粒）	アルカリ分 粉：46%、粒：47%	カキガラ原料の有機質石灰

区分	銘柄	成分 (%)			特長
		N	P	K	
元肥 (被覆入り)	ニュートマトエース	8	10	5	苦土1%入り 有機入り追肥省力型
	マイルドコート30号	10	10	10	有機入り追肥省力型
元肥	トマトクイーン886	8	8	6	粒状有機入り肥料（被覆肥料と併用可）
	ペレット味好1号	6	8	4	粒状有機ペレット
被覆肥料	エコロング スーパーエコロング	14	11	13	10kg包装 溶出タイプ100・140・180日 リニア型（エコロング）、シグモイド型 （スーパーエコロング）
追肥	トミーネクス688	6	8	8	リン酸成分の内50%亜リン酸・有機入り液肥
	PKタフ	0	20	15	リン酸成分100% 亜リン酸
	野菜の達人	15	14	10	15kg包装 速効性肥料、液肥使用可



肥料は土とよく混合しましょう！

施肥ムラとそれにともなう生育のばらつきが無いように均一に！



詳しい使い方については千葉県指導機関またはJAにお問い合わせください

資材情報

使用済みの農ビ・農ポリはルールを守って リサイクルしましょう

使用済みの農業用フィルム（廃プラ）は、市町村の廃プラスチック対策協議会を通じて回収・リサイクルされています。東日本大震災後の原発事故後は、新たに策定した「適正処理スキーム」に基づき放射線量管理をしながら適正回収に取り組んでおりますが、回収した廃プラからは異物混入が多く散見されております（右写真）。

異物が混入すると、リサイクル過程において機械の故障の原因となります。また、異物混入によるクレームなどによりリサイクル製品として利用できない場合があります。「リサイクル原料」を取り扱っていることをご理解いただき、異物の混入防止にご協力をお願いします。

実際に見つかった混入物



農ビへの混入物



裁断後に発見されたもの



最終処分先で発見されたもの

搬入時の注意点

- ポイント1** 異物混入をなくしましょう。
ゴム片、石、金属、竹、木片、作業残渣等は絶対に混入させないでください。
- ポイント2** 梱包の規格を守りましょう。
特に廃ビニールは金属探知機に通しますので、大きさ・重量が規格を超えていると検査に差しかえが生じます。
- ポイント3** 洗浄・土落としをていねいにしましょう。
受入時に放射線検査を実施します。土を充分除去してください。

搬入対象品目規格

回収処理費は排出事業者（農業者）に負担してもらう必要があります

分 類	廃ビニールA	廃ビニールB	廃ポリ
対 象 品 目	平成23年3月に展張されていた塩化ビニールフィルム	廃ビニールA以外の塩化ビニールフィルム	ポリエチレン・サクビ・PO（ポリオレフィン）などのフィルム
洗 浄	- できるだけ展張した状態で全体を洗う。水洗いを基本とする。 - すそ部分は切り離して水を使って洗う。	- できるかぎり、土などの付着物を除去する。 - すそ部分は切り離して水を使って洗う。	土などの付着物を充分払い落とす。
規 格 (重さ15kg程度まで)			
結 束	排出するフィルムと同種類のものをひもにする。		左と同じつづら折りか杭を利用したぐるぐる巻き
そ の 他	登録番号と、「廃ビニールA（B）」または「㊤（㊦）」を記載		登録番号等記載不要

その他、ポリエチレンフィルムについてはご相談ください。

TOPICS

甲子園出場の木更津総合高校に 県産農畜産物でエールを

3月8日(火)、J A木更津市とJ A全農ちばは、県内農家とJ Aを代表し、第94回選抜高等学校野球大会に出場を決めた木更津総合高校へ新鮮な県産農畜産物と壮途金を贈呈し、甲子園での健闘を祈念しました。

J A木更津市の山口嘉男組合長は、地元産の「コシヒカリ」120kgとスポーツドリンク500本を贈り、地元農家からのエールを届けました。

J A全農ちばの林茂壽運営委員会会長は、千葉県農業の力で選手に英気を養ってもらおうと、石川佳純選手（全農所属の卓球日本代表）監修の「石川佳純（かすみん）カレー」60袋をはじめ、千葉県の銘柄豚「房総ポーク」のウインナー300本、J A全農ちばオリジナルのミックスジュース「フルーツ&キャロット」300本を贈呈し、「甲子園では、全国屈指の激戦区『千葉』の代表として、日頃の鍛錬の成果を存分に発揮され、紫紺の大優勝旗を我が千葉県に持ち帰っていただきたい」と激励しました。

木更津総合高校の真板竜太郎校長は「野球部や関係者は士気を高めて臨んでいます。コロナ禍で気持ちが沈んでいた学校全体にも灯が灯ったようです。学校一丸となって盛り上げ、応援を力に頑張ってもらいます」と生徒の気持ちに寄り添いながら抱負を語りました。



TOPICS

「世界らん展2022 —花と緑の祭典—」 志穂美悦子氏の作品展示に協賛しました

J A全農ちばは、志穂美氏の千葉県内でフラワーアレンジメントワークショップの開催や被災地復興支援「ひまわりプロジェクト」を立ち上げ、被災地にひまわりを届けるなどの活動と、世界らん展の「人々に「花」や「緑」があふれる感性豊かな潤いのある生活の楽しみ方を提案する」という趣旨に賛同し、一部千葉県産の花を提供するほか、会場にて千葉県産農畜産物を取り扱うECサイト「J Aタウン愛情いちばん館」のチラシの配布を行いました。

志穂美氏の作品「紫雲」には、J A全農ちばで取り扱っている蘭を多くとりいれていただきました。「紫雲」は志穂美氏が馬酔木（あせび）の木と兼六園の雪吊から着想を得た作品で、冬を越え、春を待つ希望をイメージし、形にしたものとなっています。今後も千葉県産の花や農畜産物の魅力を届けられるよう協力してまいります。

なお、会場にて展示された蘭は、千葉県産農畜産物を取り扱うECサイト「J Aタウン愛情いちばん館」で販売中です。協賛記念として志穂美氏おすすめの商品をご購入の際に、「サイン色紙希望」とコメント頂いた方の中から、抽選で3名様に、「志穂美悦子氏サイン色紙」をプレゼントいたします（締め切りは4月24日22時まで）。

詳細は「J Aタウン愛情いちばん館」HPからご覧ください。



愛情いちばん館HP



東京ドームホテルロビーに展示された作品「紫星」



作品を制作した志穂美氏

TOPICS

「がんばろう！ちば JAマルシェ」 in 酒々井プレミアム・アウトレットを開催！

3月26日（土）、JAグループ千葉（JA千葉中央会、JA共済連千葉、JA千葉厚生連、農林中央金庫千葉支店、JA全農ちば）は、長引くコロナ禍において農畜産物の需要が減退傾向にある千葉県の農家・生産者を応援するため、「酒々井プレミアム・アウトレット」にて特設ブースを展開し、安全・安心、瑞々しくて新鮮な千葉県産の農畜産物を販売しました。

JA全農ちばは、物販コーナーにおいて千葉県産農産物（青果物、花き、お米、落花生等）の販売やJAの加工品コーナーを設け、各産地の特産品の販売を行い、JAきみつ味楽園さだもと店は、地元の青果物等を出展・販売しました。

また、キッチンカーによる県産農畜産物を使用したカレーライスと房総ポークのフランクフルトやJAかとりによる焼き芋が販売されました。

当日は、千葉県マスコットキャラクターのチーバくんも駆けつけ、写真撮影会が開催されました。

あわせて、JAグループ千葉のコーナーとして、活動資料の配布やパネル展示、デジタルサイネージ設置による各連合会の事業等の紹介を行いました。

まん延防止等重点措置が明けて最初の週末ということもあり、多くのお客様で賑わいました。ご来場いただきました皆さま、ありがとうございました。

JA全農ちばは、引き続き千葉県産農畜産物のPRに取り組んでまいります。



JA全農インターネット通販

JAタウン

JA全農ちば 愛情いちばん館

千葉県産農畜産物のご贈答・お取り寄せなら

<https://www.ja-town.com>

じゅー太です!
よろしく!



ほんの一例です/
主な取扱商品

JAタウン“JA全農ちば 愛情いちばん館”では、産地自慢の「ちばの味」を全国へ産地直送でお届けしています。贈り物やご自宅用に是非ご利用ください。

初夏の宝石☆房州びわ(温室)

みずみずしい初夏の味覚「房州びわ」! 大ぶりのサイズです。ボリュームたっぷりの旬のびわは、ご自分へのご褒美や贈り物にもおすすめです。母の日用商品と通常商品共にございます! 母の日用商品は限定18箱、通常商品も1箱入り・2箱入り・3箱入り合わせての販売です! 数が限られておりますのでこの機会に是非お求めください。



ブーゲンビリア

母の日のプレゼントにピッタリのブーゲンビリアを今年も販売します! お手入れの解説を添えて送ります!



ミディー胡蝶蘭

世界らん展に出展している椎名洋蘭園から出荷しています! こちらも母の日用のプレゼントにお求めください!

旬のフレッシュボックス

お米・お味噌・お花と、その日に生産者が持ち寄る季節の農産物を盛りだくさんに詰め込んだ、旬の特産品ボックス! 内容は季節によって変わります。



フルーツ&キャロットジュース

カロテンを多く含む緑黄色野菜の「にんじん」に4種の果物をミックスした栄養と味のバランスのとれた飲料です!



お問い合わせ

全国農業協同組合連合会 千葉県本部 園芸部 園芸直販課
TEL 043-245-2911



愛情いちばん館HP

お知らせ

JA全農ちばは、「アグリ情報“ちば”」が生産者の皆さまとの情報交換の場となるよう努めて参ります。身近な話題、ご意見、ご要望などございましたら、下記連絡先までお寄せください。

アグリ情報“ちば”に係る
個人情報の取り扱いについて



組合員の皆さまからご提供いただきました個人情報、は、「アグリ情報“ちば”」送付の目的にのみ使用いたします。

JA全農が提供するラジオ番組

80. Love TOKYO FM

あぐりずむ
WEEKEND

9:30~9:50

毎週(土) 放送

生産者の熱い思いをお届けします。

全農 ZEN-NOH
COUNTDOWN
JAPAN

13:00~13:55

毎週(土) 生放送

全国の農畜産物をプレゼントします。

JA全農ちば
公式HP



JA全農ちば
公式Instagram

